

冬休みの間に増える投稿

今年も残すところあと少し。もうすぐ冬休みが始まります。例年この時期になると、インターネット上である投稿をよく見かけるようになります。

今回は、そうしたこれからの時期に増加する投稿についてお話しします。

飲酒・喫煙に関する投稿

クリスマスやお正月など楽しいイベントが盛りだくさんな冬休みには、友達同士で集まってパーティーを開いたり、遊びに行ったりした様子がSNSなどにもたくさん投稿されます。しかし、なかには少々ハメを外して、お酒を飲んだり煙草を吸ったりしてしまい、その様子をSNSなどに投稿する子どもたちもいます。飲酒や喫煙をしている様子の写真を載せたり、「二日酔いきつい」「煙草うまい」などと書き込んだりする子どもたちもいるのです。

また、飲酒や喫煙に関する直接的な記載が無くても、お酒や灰皿などが写真に写り込んで、飲酒や喫煙をしていたことが読み取れるものもあります。



合格通知・内定通知に関する投稿

ほかにもこの時期には、合格通知や内定通知を写真に撮って載せているものもよく見かけます。こうした投稿は、「みんなに自慢したい」「祝ってほしい」という気持ちでおこなっているのかもしれませんが。

しかし、合格通知や内定通知には、氏名や進学先の学校名、内定先の企業名などの個人情報に記載されています。こうした書類は、手にした喜びからつい個人情報という意識が薄くなってしまいがちのようです。過去には、自宅の住所が記載されているタイプのものを公開している子どもも見られました。



こういった投稿は、学校からの声が届きにくくなるこれからの時期に増えていきます。冬休みに入る前に、今一度子どもたちに注意を呼びかけてみてはいかがでしょうか。